

志木市庁舎及び市民会館複合化施設建設基本計画検討委員会

【 第 2 回 要旨記録 】

開催日時	平成26年8月28日（木） 午後6時30分～午後8時30分	
場 所	志木市庁舎 3階 301、302会議室	
出席者	委 員	倉田委員長、松下副委員長、河野委員、吉川委員、鈴木委員、大木委員、斉藤委員、野島委員、高橋委員、谷合委員、市之瀬委員、近藤委員、濱岡委員、村山委員、内田委員、青木委員 (欠席者 木下(正)委員、木下(武)委員、清水委員、平光委員、抜井委員)
	志 木 市	(事務局) 新庁舎建設推進室 中村室長、山本主幹、田中主任 政策推進課 松永課長、市民活動推進課 野口課長 建築課 成田主幹
	コンサルタント	6名
	傍 聴 者	6名
配付資料	資料1 基本計画検討委員会【第1回 要旨記録】 資料2 現市民会館の利用状況等 資料3 新市民会館の整備の方向性(案) 資料4 基本計画検討委員会【第3回】先進地視察 予定表 資料5 視察地の概要	

1. 開会

- (1) 第1回欠席委員の紹介
- (2) 会議公開の承諾

2. 第2回議事

(1) 本日の進め方

- ・委員長から、第2回次第に基づき本日の進め方について説明。

(2) 会議要旨記録の確認について

- ・事務局から、志木市庁舎建設基本計画検討委員会【第1回 会議要旨記録】(資料1)に基づき説明、委員会の了解を得る。
- ・同会議要旨記録を市のホームページに掲載することについて、委員会の了解を得る。

(3) 現市民会館の利用状況等、新市民会館の整備の方向性(案)

- ・コンサルタントより、資料2～3に基づき説明。

(4) 意見交換、質疑

◆市民会館の現状や課題に関する意見

- ・現市民会館はホール棟と管理棟に別れているが、ひとつのものとして機能等を考えた方が良いと思う。
- ・現市民会館は、披露宴会場の作りがベースになっているので、廊下の照明が暗いこと

- や、会議場にシャンデリアがぶら下がっていたりするので使いにくいと感じている。それぞれの部屋の間は無駄なスペースが多く、全体的に使いにくい印象がある。
- ・ 現市民会館を使い慣れているので、今の状態でも使いやすいと感じている。管理棟は会議や打ち上げ等、皆さんの利用も多いと思う。
 - ・ 志木市の皆さんがホールを使うには、800席で不満はないと思う。リハーサルにはホールを使っている。
 - ・ 現ホールは音楽・舞踏・演劇・講演と幅広く利用されているが、利用状況の中でプロの利用回数が少ないのはとても残念に思う。
 - ・ 現在の市民会館がはたして本当に市民のニーズを反映した形になっているのか疑問に思う。現在色々な活動をされている市民がいるかもしれないが、その活動を現在の市民会館では展開できてないのではないかと思う。
 - ・ ホールの舞台、楽屋はどちらも小さいし、座席も狭いと思う。
 - ・ 市民会館については、庁舎のようなアンケート等を行っていない。
 - ・ 他市の施設予約は市民優先となっていて、他市の住民等の予約開始時期が遅くなっているため、予約が取りにくいと感じる。他市に頼るのではなく、市民が利用するホールが必要だと思う。
 - ・ 宴会利用が多いのは管理棟の特徴の一つと言え、志木市の特徴とも言えると思う。
 - ・ 市民会館を建替える時期に来ていることは確かだと思う。

◆新しい市民会館のあり方に関する意見

- ・ 今の市民会館をそのまま建替えるのではなくて、時代にあったもの、さらに現在市民が必要としている市民会館を創っていったら良いと思う。
- ・ 他の先進事例では、新しい施設を、市民の日常の場としてつくる事が多くなってきている。今までは発表の場として使われる事がほとんどだったと思うが、今後は練習の場やリハーサルの場として、日常的に施設を利用していくことが望ましいと思う。
- ・ 文化の発信拠点になると良いと思う。
- ・ 教育普及、国際交流、情報収集、人材育成などの機能を市民会館にどのような形で創っていくのかを考える必要があると思う。
- ・ 昔はどこ自治体も、「うちもこういうものが欲しい」と競り合って同じような施設を作る傾向にあった。最近の傾向を見ると、周辺の自治体の施設などを見ながらすみ分けや役割分担を行っている事例が多い。
- ・ お金をかけずコンパクトにしたいと思う。
- ・ 芸術はある程度のゆとりある空間で育まれると思う。
- ・ 市民会館という言葉が古いと思う。説明にあったような利用が全部集約されると良いと思う。発想を転換して、市民会館というイメージで考えるのではなく、市民の老若男女誰でもが使えるという会館をイメージして考えた方が良いと思う。
- ・ 最近の事例では、ニックネームなどをつけて、より親しみのある施設にしようとしているケースが多い。

◆新市民会館の機能・施設等に関する意見

◇ホールについて

- ・ホールは市民が自ら活動しているものを発表する場と、市民が鑑賞するような場のどちらを選択していくのか。もしくは両方を選択する場合もあると思う。
- ・興行、公演を主としたホールを作るのか、市民利用をメインにしたホールを作るのか、その違いで性格はかなり変わってくると思う。
- ・ホールの性格で規模も変わってくると思う。
- ・一流のものを見て、市民文化が成長していくと思うので、プロが使用する回数を増やしたい。つまり、ホールの仕様もプロ用になって欲しい。
- ・コンパクトの中にも一流のものが呼べるような、ある程度の規模は必要だと思う。
- ・国際交流などの催しものができるような多目的ホールが欲しい。
- ・大きなホールは必要ないと思う。プロが使用するとなると 1000 席～1200 席くらいが必要になってくるのではないか。
- ・私たちが使いやすいようなホールが望ましく、プロは周辺のホールや劇場に任せられれば良いと思う。
- ・ホールは現在の市民会館と同じ 800 席のままで志木にとってちょうど良いのではないか。あまり大きなホールは希望していない。
- ・1000 席以上の大ホールと小ホールをつくり、落語などは小ホールで、大規模な演奏会は大ホールでと、使うときの状況で選択できると望ましい。
- ・ホールが 800 席というのは、その席数分を埋めるだけで大変だと聞いている。200～300 席くらいのホールがあると使い勝手が良いように思うし、小団体が利用しやすいのでは。
- ・現在では楽屋も小さく、ステージも小さいため、ホールの質も上げていく必要があるのではないか。
- ・新しいホールでは舞台を広くすると思うが、花道もあつたら良いと思う。
- ・現在の多様な利用に対して、演じる側と見る側が利用しやすく見やすいホールが望まれる。
- ・舞台装置や楽屋が整い、搬入もしやすく、座席もゆとりがあるような、バリアフリーな施設が良いと思う。

◇展示スペースについて

- ・現在、志木市には美術館がない。美術館機能のある展示スペースができれば、使う人は多いと思う。
- ・種目別利用状況について、展示が 2%ということは、展示をするということに適していないからだと考えられる。新しい市民会館には展示スペースを設けた方が良く思う。
- ・展示のための照明や設備が整っていない。ニーズがあるのに場がないというのが現状だと思う。

◇会議室やその他の施設について

- ・現在も宴会利用が多いということは、日常の場としての利用に近いと思う。宴会機能は必要だと思う。
- ・現在の管理棟の利用で、リハーサルをしたり、ヨガをしたり、ダンス教室をしたりと、実は色々な使われ方がされているのではないかと考えている。

◆管理運営に関する意見

- ・市民会館の管理運営は現在指定管理者に委ねているが、複合化したときに直営にするという考え方もあると思う。
- ・現市民会館は、駐車場の収益により、さまざまな事業展開をしているが、市としては、今後の市民会館の管理はどのように考えているのか。
- ・最近の公共施設の管理運営には、市民グループが参画しているケースが増えてきている。

<事務局>

- ⇒ 現時点では、運営管理の方針は決まっていない。どのような市民会館になるかによって、新しい市民会館にふさわしい運営方針を検討する必要があると考えている。
- 現在、市では公共施設全体の見直しを行っており、管理運営については市において今後の検討課題としている。

◆複合化等に関する意見

- ・現市民会館は、志木市の文化・芸術の拠点となっている。小さなまちなので、1つの大きな施設ができるとその施設だけに人が集まってしまう、まちの活性化につながらない気がする。そのように考えると、本町に市民会館があった方がよいと思う。
- ・現市民会館を視察して大きな施設だと感じた。市庁舎と市民会館が複合化して、現庁舎用地に収まるのか心配に思う。
- ・今の規模から考えて、市役所と市民会館が複合化した時に、ボリューム的には現庁舎用地に十分収まるということがこれまでの検討から分かっている。
- ・市庁舎と市民会館という2つの建物を足し算してひとつにするということではないと思う。市民会館の機能、市庁舎の機能、防災拠点としての機能を、最大限融合していく必要があると思う。それぞれの単独機能の部分を減らしていくというコンセプトを考えていくべきだと思う。
- ・市民会館の跡地利用計画が市にあるなら、現庁舎用地での複合化を優先的に考えてもよいと思う。

◆資料等に関する要望

- ・現市民会館の利用状況だけを見ても、利用率が高いのかどうか分からないと思った。他の自治体や志木市に似た自治体等のデータと比較できたらよいと思う。
- ・市民会館等に併設されている施設の事例を紹介してほしい。

- ・資料説明を読む速度をゆっくりにしてほしい。

<コンサルタント>

⇒ 次回用意する。

(5) 次回の検討委員会（先進地視察）の開催予定について

- ・コンサルタントより、資料 4、5 に基づき説明。

(6) 事務連絡等

◇次回以降の予定について

- ・第 3 回：先進地視察 【日程】 11 月 17 日（月）
- ・第 4 回検討委員会 【日程】 12 月 1 日（月） 【場所】 市役所 301・302 会議室

3. 閉会

以上